

条例による様式

第1号様式（第8条関係）

令和8年 4月 / 日

東員町議会議長

三宅耕三様

東員町議会議員 大崎 昭

令和7年度政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



年度政務活動費収支報告書

議員名 大崎昭一

1 収 入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位：円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	39,475円	「平時の防災 第1回防災と議員の役割」 参加費及び旅費 「インフラ老朽化の課題」講習会（京都市） 参加費及び旅費
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	4,400円	書籍
広 報 費	37,000円	大崎ニュース印刷費
事 務 費		
合 計	80,875円	

3 残 額

39,125円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類 領収書の写し第1号様式（第8条関係）

参考様式 2

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	研修費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
2025.4.16	第1回防災と議員の役割 研修費	8,050円	1-1
2025.4.24~25	第1回防災と議員の役割 交通費	2,405円	1-2
2026.1.10	公共施設特別講座 交通費	11,420円	1-3
2026.2.10	公共施設特別講座 交通費	1,390円	1-3
2026.2.10	公共施設特別講座 交通費	530円	1-3
2026.2.10	公共施設特別講座 交通費	680円	1-3
2026.2.10	公共施設特別講座 研修費	15,000円	1-4
合 計		39,475円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

領収書等貼付用紙

使途項目	研修費
整理番号	1 - 1

2025年4月16日

領 収 書

東員町議会 大崎 昭一 様

金額 8,050 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修「2日間コース」第1回
「防災と議員の役割」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年4月16日

活動旅費明細書

議員名 大崎 昭一

調査研修事項 平時の防災 第1回防災と議員の役割

目的地 滋賀県大津市内 全国市町村国際文化研修所

期間 令和7年4月24日から令和7年4月25日(2日間)

(1) 交通費 2,405 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
4月 24.25日	東員町～大津市 往復	高速通行料	1,180 円
	自家用車ガソリン代 往復	自家用車乗 り合わせ	1,225 円
交通費4名で按分 高速道路料金 $2,360 \times 2 = 4720$ 円 $\div 4$ 人 = 1,180 円 ガソリン代往復 $4,900$ 円 $\div 4$ 人 = 1,225 円			
合 計			2,405 円

(2) 宿泊費 0 円 (受講料に含む)

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限14,800円)

合 計 2,405 円

参 考

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	研修費
参考様式2の「整理番号」	※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和7年4月25 日	
	
※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	平時の防災 第1回防災と議員の役割 研修参加交通費
按分率等 (按分の支出の場合)	名神高速道路通行料とガソリン代金 4名で按分
そ の 他	

東員町議会議長

三 宅 耕 三

東員町議会

大崎昭一

研 修 報 告 書

研修期間	令和 7 年 4 月 24 日 (木) ～ 4 月 25 日 (金) 【 2 日間】
研修（視察）先	滋賀県大津市 全国市町村国際文化研究所
目的（テーマ等）	平時の防災 第1回防災と議員の役割
参加議員名 (複数の場合)	南部豊議員、大谷勝治議員、山崎まゆみ議員、大崎昭一
資料添付の有無	有 ・ ☒ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

研修概要、内容、所感

滋賀県大津市にある全国市町村国際文化研修所で開催された「平時の防災 ～マネジメントを中心に～ 第一回 防災と議員の役割」講師：鍵谷一氏（内閣府 被災者支援のあり方検討会座長）の研修を受講した。

<内容と所感>

現代の日本列島は、相次ぐ大規模地震による災害が続発している。

2024年1月1日発生した能登半島地震はマグニチュード7.6の巨大地震で、死者557名（災害関連死329含む）（2025年3月24日現在）。

死因の多くは、住宅の下敷き等による「直接死」と過酷な避難所生活が要因で命を落とした高齢者等の「災害関連死」であった。

自然災害から人間の尊厳を守るうえでの最重要政策は、住宅耐震化と高齢者等の非難生活支援であることとして、政府は、スフィア基準に基づく「自治体向けの避難所に関する取り組み指針・ガイドライン」を改訂して、平時における対策強化を地方自治体へ呼び掛けた。

南海トラフ巨大地震が高い確率で数十年の間に必ず発生し、本町も他人ごとではない中で、貴重な学習だった。

行政も、議会も、住民も「正常性バイアス」に陥ることのないようにしなければならない。とりわけ、町政施策に責任を担う行政執行部にむけて、本町の災害対策を、平時からもっとしっかり取り組む必要があるとの、本研修で学んだことを血肉にして、一般質問等で、執行部へ問題提起をしていくことを考えた。

以上

平時の防災 ～マネジメントを中心に～

第1回 防災と議員の役割 全国市町村国際文化研修所

2025年

令和7年4月24日

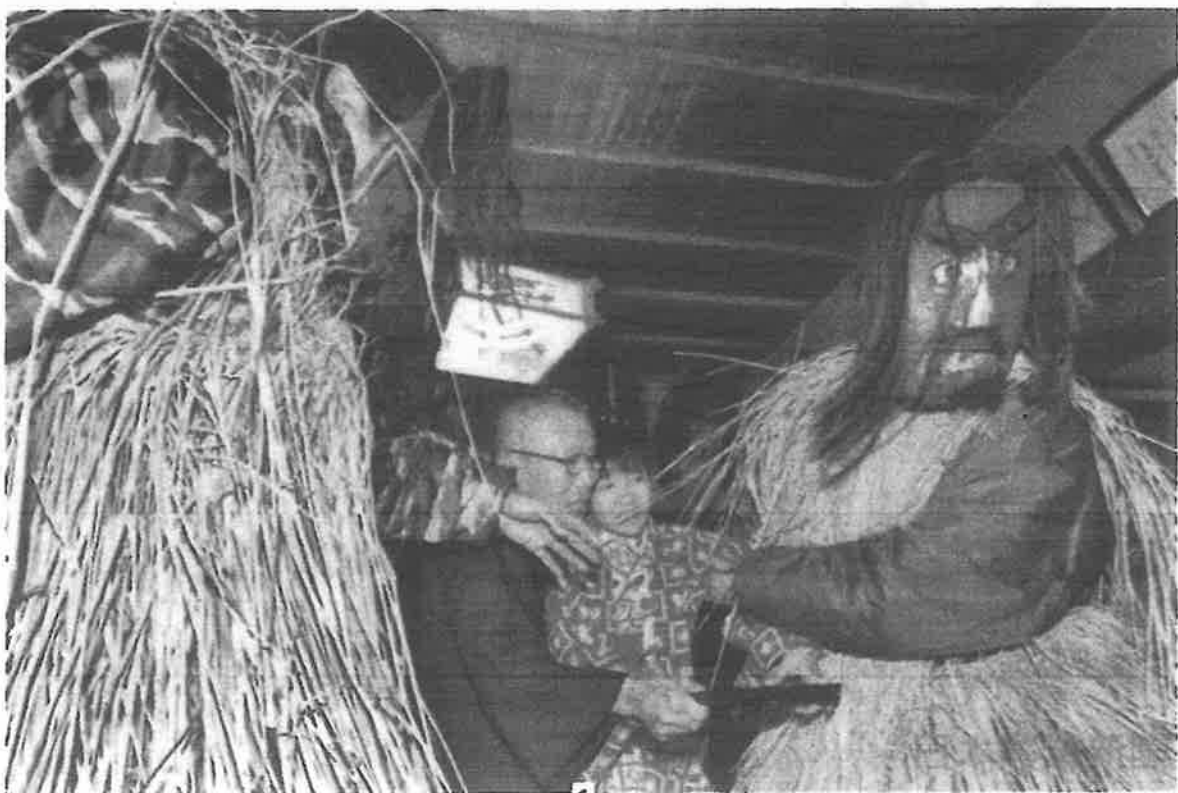
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授

内閣府 被災者支援のあり方検討会座長

(元板橋区危機管理担当部長、前区議会事務局長)

鍵屋 一

祝！男鹿のナマハゲら来訪神
ユネスコ 無形文化遺産！ 2018年11月29日



活動旅費明細書

1-3

議員名 大崎昭一

調査研修事項 公共施設特別講座 インフラ老朽化の課題

目的地 京都市内

期間 2026 年 2 月 10 日から 2026 年 2 月 10 日 (1 日間)

(1) 交通費 14,020 円

(交通費内訳)

日 程	区 間	交通手段	交 通 費
2月10日	名古屋～京都 往復	新幹線	11,420 円
※	笹尾西～名古屋 往	バス	1,390 円
※	名古屋～桑名 往	電車	530 円
※	桑名～笹尾西 往	バス	680 円
			円
			円
			円
			円
合 計			14,020 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円× 泊

(実費の上限14,800円)

合 計 14,020円

参 考

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領 収 証

1-3

領収No. 2394
発行日 2026年01月10日

大崎 昭一

様

近畿日本ツーリスト株式会社
桑名店
登録番号 T2010001187437



下記金額正に領収いたしました。

合計金額

¥11,420※

〒511-0863
三重県桑名市新西方1-2-2
イオンモール桑名1番街アंक専門店街1F
TEL: 0594-24-5141

但し書き

2/10発 研修交通費として

(名古屋ー京都 往復新幹線代金)

《消費税別内訳》

課税 (10%対象) 11,420

《お支払方法内訳》

クレジットカード 11,420

合計 11,420

領収証の再発行は致しかねます。大切に保管してください。

金額訂正したもの、社用印がない場合は無効です。

免税事業者等との課税取引がある場合、《消費税別内訳》「*税込対象」に金額が表示されます。

領収書等貼付用紙

1-4

使途項目	研修費
整理番号	

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2026年2月10日

領収証

2026年2月10日

大崎昭一

様

★

¥15,000

但 2026/2/10(火)13時半～森講師【京都】インフラ老朽化の課題

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区海老町362-001

TEL 050-1089-9835



使 途	研修費
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

参考様式 2

令和 8 年 月 日

東員町議会

議長 三宅耕三様

東員町議会 議員 大崎昭一

研 修 報 告 書

研修期間	2026 年 2 月 10 日 (火) 【 1 日間】
研修（視察）先	京都市内
目的（テーマ等）	公共施設特別講座 インフラ老朽化の課題
参加議員名 (複数の場合)	島田正彦議員、南部豊議員、大谷勝治議員、大崎昭一
資料添付の有無	無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

研修概要、内容、所感

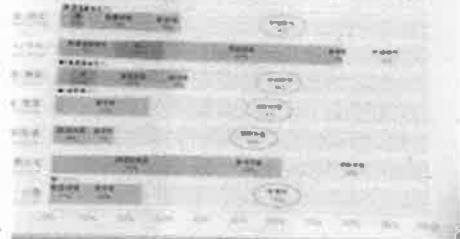
＜概要＞

「インフラ老朽化の課題 公共施設よりも深刻なインフラの老朽化」と題しての森裕之立命館大学政策科学部教授の講演が京都市であり、聴講学習をしました。

＜内容＞

- 社会資本の各分野である、道路（橋梁、トンネル、舗装）、上下水道、（管路、処理場）、公営住宅、公園等の施設管理者は、国、都道府県、政令市、市区町村に区分されており、この3者を比較すると、市区町村が圧倒的に多い。
- 公共施設等の維持補修・更新費と生産年齢人口の推移をみると、単純事後更新を行った場合の維持補修・更新費は2054年度時点で約16兆円見込まれる。これは2015年度対比で1.75倍。その一方で、生産年齢人口はこの間に3割減少する。
- 建設後50年以上経過する社会資本は、国土交通省によると、今後30年間で約190兆円が必要となる。
- 全国各地で、早期に修繕等の措置が必要な土木関連インフラが多数ある。橋梁の損傷、崩落、港湾施設の破損、陥没、水道事業、下水道事業の老朽化等への対応が迫っている。
- 自治体の技術系職員数の推移は一般職対比で減少している。
- 公共施設とインフラの再編を進める必要がある。
- 上下水道管路の老朽化対策推進のために、埼玉県八潮市で発生した事故等を踏まえ、地方財政措置を拡充すると国が方針を示した。その内容は、事業費の二分の一を一般会計からの繰出しの対象とし、繰出し額の50%を特別交付税措置とするものである。
- 時代の変化に伴い、人口サイズに合わせたインフラ事業の見直しを進めている。具体例としては、水源・浄水池から配水池までの送水方式を従来の管路方式ではなくて、タンク車・船舶による「運搬送水」方式に切り替えている事例もある。

社会資本各分野の管理者別の施設数



＜所感＞

本町はネオポリス地域が開発されて半世紀であり、上下水道管路等の老朽化対策は、町民の生命を支える重要課題であることを日頃考えており、このテーマに関心を抱き研修を受けた。本町は、地理的環境に恵まれているが、次世代へ安全安心のまちづくりにおけるインフラ整備は大切な課題であり、ここで学んだことを議員活動に生かします。

以上

友の会 特別価格 1講座1,000円

4講座申し込みの先着5団体は、レジュメで取り上げます

公共施設特別講座

東京・京都

2026

1/15^木 東京 2/9^月 京都

10:00~12:30

公共施設問題の基礎

- 自治体の施設の全容把握
- 長寿命化と老朽化問題
- 自分の街の老朽化状況の把握
- 各地の公共施設マネジメント事例

13:30~16:00

学校統廃合と公共施設問題

- 学校老朽化の問題点
- こどもの人口と学校施設
- 公共施設の大半は学校施設
- 避けて通れない学校統廃合のリアル

2026

1/16^金 東京 2/10^火 京都

10:00~12:30

公共施設更新費用と財政的な視点

- 将来の費用と財政的な視点
- 国が用意している財政措置の理解
- いま考えないと街が破綻する
- 自分の街の状況を

類似団体と比較してみる

13:30~16:00

インフラ老朽化の課題

- 水道管や道路の老朽化問題
- 災害から学ぶインフラ政策
- インフラ政策のリアル
- 人口減少時代に考えるべき

都市政策と国の方向性



もり ひろゆき

森 裕之 立命館大学政策科学部教授、博士（政策科学）

【略歴】1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。

また、社会的災害（アスベスト問題など）についても公共政策論としての立場から考察。

【著書】公共事業改革論（有斐閣、2008年）

共著：検証・地域主権改革と地方財政（自治体研究社、2010年）、地域共創と政策科学（晃洋書房、2011年）

【論文・研究発表】「国土強靱化」の財政と地域政策（2013年）社会資本の老朽化問題（2012年）

公共事業と社会資本（2012年）

参考様式 2

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和 7年度)

使途項目	資料購入費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
2025.11.19	本代 自立支援介護を問い直す	1, 4 0 0 円	2-1
2025.11.19	本代 次期介護保険改悪と障害者 6 5 歳問題	9 0 0 円	2-2
2025.11.19	本代 介護保険卒業がもたらす悲劇	1, 3 0 0 円	2-3
2025.11.19	本代 どうなる介護保険総合事業	8 0 0 円	2-4
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		4, 4 0 0 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	資料購入費
参考様式2の「整理番号」	2-1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 2025 年 11 月 19 日	

領 収 証

大崎 昭一 様 No. 479

金 額

41400-

内 訳

現 金

小切手

手 形

但 本代(自立支援介護を申し直す)

2025 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

津市船頭町津興3391番地 ☎227-7301

かもめ書房

コクヨ ウケ-92

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

2-1

2-1

「自立支援介護」を 問い直す

介護保険を使わないのが「自立」なのか

大阪社会保険推進協議会

「自立支援介護」——「自立」なのか

「自立支援」——魅力的言葉だが、介護保険の「自立支援」は介護費用抑制のための要介護者を減らすことが目的だ。2040年の超高齢社会のピークに向けて、偽政者が目論むそのような「自立」は本当に可能なのか。その果てで介護保険はどうなるのか。変質する介護保険の実態を告発する！

日本機関紙出版センター

2-2

領 収 証

金額

大崎 昭一 様 No. 478

¥900.-

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-92

但 本代(次期分護保険改悪と降着(5/5/26))
2025 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

津市船頭町津興3391番地 ☎227-7301

か も め 書 房



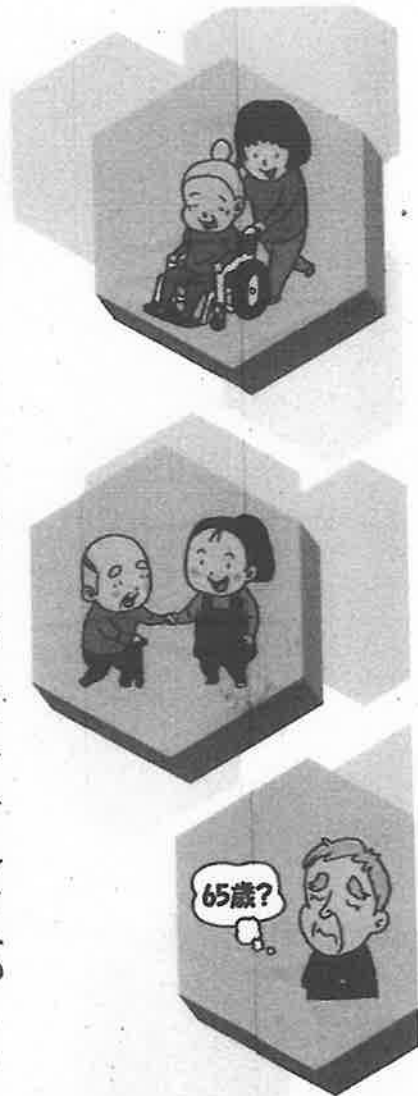
2-2

2-2

雨田 信幸
日下部雅喜

大阪社協介護保険対策委員会／編

“次期”介護保険改悪と 障害者65歳問題



「高齢者人口がピークを迎える 2040 年ごろ」に向け、人手不足と介護費用増加の危機感を煽り、負担増と給付抑制のために「次の介護保険見直し」に着手する政府に対して、地域からの介護保障運動の課題を考える。
また障害者の 65 歳「介護保険優先原則」の根本問題から、安心して使える社会保障制度の在り方を問いかける。

2-3

領 収 証

大山崎 昭一 様 No. 481

金額

¥1300-

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

コウヨ ウケ-92

但 本代(介護保険卒業がもたらす悲劇)

2025 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

津市船頭町津興3391番地 ☎227-7301

か も め 書 房

介護保険「卒業」が もたらす悲劇

あなたのまちが大東市と同じ失敗をしないために

大東 社会保障推進協議会 編
社会保障推進協議会

半年で要支援1が要介護5に
足指切断、寝たきりに！
要支援者からサービス取り上げて
第7期介護保険料は大幅値上げに！

2-4

領 収 証

金 額

大 山 崎 昭 一

様

No. 480

¥ 800.-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-92

但 本代(どうなる介護保険料今事務)

2025年11月19日 上記正に領収いたしました

収入印紙

津市船頭町津興3391番地 ☎ 227-7301

か も め 書 房

どうなる 介護保険 総合事業

あなたの自治体はどうする？
いま、サービスを守るために

日下部雅喜

第1章 軽度者と生活援助の切り捨て

- 1 はじまった介護保険「改革」
- 2 軽度者サービス見直し・生活援助切り捨てと「地域包括ケアシステム」

第2章 要支援サービスの保険給付外

- 1 し——総合事業の仕組み
- 2 総合事業とは

第3章 総合事業の全国的実施状況

- 1 全国的な総合事業の実施状況
- 2 総合事業実施自治体のいくつかのパターン
- 3 大阪府と神奈川県、政令指定都市の比較検討

第4章 サービスを守るために住民と介護関係者の共同を

- 1 市町村が迫られる3つの課題
- 2 現行サービス維持・確保を基本として対市町村への運動強化を

領収書等添付一覧(令和7年度)

使途項目名	広報費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出	整 理 番 号
2025.6.30	大崎ニュース no.73 印刷費	12,200円	1-1
2025.9.30	大崎ニュース no.75 印刷費	6,200円	1-2
2025.11.30	大崎ニュース no.76 印刷費	6,200円	1-2
2026.2.25	大崎ニュース no.80 印刷費	3,100円	1-3
2026.3.20	大崎ニュース no.82 印刷費	3,100円	1-3
2026.3.26	大崎ニュース no.83 印刷費	6,200円	1-4
合 計		37,000円	

支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、領収書等貼付用紙の表紙として活用してください。

参考様式 1

領収書等貼付用紙

使途項目	広報費
整理番号	1-1

領収書・その他証拠書類貼付欄 (支出年月日) 2025 年 6 月 30 日

領 収 証

大崎 昭一 様 No.

★ 12700-

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 大崎ニュース NO.73 印刷費

2025 年 6 月 30 日 上記正に領収いたしました

登録番号

〒511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙

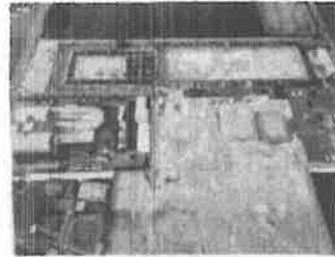
使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	



日本共産党 東員町会議員

こんにちは **大崎昭一**

笹尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751



学校敷地全体風景



体育館棟基礎工事



体育館棟基礎工事

第一中学校新築工事の状況説明が
6月13日教育委員会から議会にあ
りました。要点をお知らせします。
* 4月1日に工事着手し、体育館
棟の基礎工事を進めている。
* 7月には校舎棟の工事に入りま
す。
* 2026年12月29日竣工

(開校は2027年4月)に
向け予定とおり進んでいる。
* 当初契約は60億5千万円だ
が、コンクリート値段が1・
5倍など、資材値上がり様相
含み。国の指針をもとに建設
業者と相談していくことにな
る。

第一中学校新築工事 26年12月竣工に向け順調に進む

6月議会(6月2日~13日)の概要 報告

補正予算案1号の障害者自立支援給付報酬の改定に伴うシステム改修、臨時特別給付金の増額経費の1億9千万円と補正予算案第2号の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金1千511万円の予算案について審議し、可決しました。今回の補正予算案は全額国からの交付金によるものです。詳細は「広報とういん」「議会だより」をご覧ください。

国の地方交付金を活用 保護者負担を無償に！

幼保小中学校給食費7月分

国が全国地方自治体へ給付する「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が、東員町に1千51万4千円が5月27日配分されました。この交付金を充当して幼稚園保育園小中学校の7月分の給食費保護者負担分を無料にすることを可決しました。

幼保小中学校給食費保護者負担の無償化は、2020年から「交付金」充当して期間を区切りながら連続して無料が続いていることは、子育て世代の皆さんの強い要望によるものです。

大崎昭一議員と日本共産党は、完全無償化に向け引き続き国・県・町へ働きかけを続けます。

「給食費無償化の署名」に皆さんのご協力をお願いします。

大崎昭一議員と日本共産党は、①補聴器購入補助 ②高すぎる国保料の減免 ③介護保険料の引き下げ・利用サービス拡充 ④町民の暮らしを支える具体的施策の実施などを、国・県・町へ求めています。ご意見をお寄せください。



原水爆禁止平和行進 員弁・東員コース

いなべ市長、東員町は副町長、議長が激励

日本被団協がノーベル平和賞を受賞。被爆80年、歴史の節目となる平和行進は6月10日、雨降る中をいなべ市役所前から東員町役場まで述べ約50人が参加・行進しました。いなべ市役所では日沖市長、東員町役場では岡本副町長、南部議長、被爆者代表の石田耕司さんが挨拶。

行進旗は菰野実行委員会中川さんに引継がれ、8月6日のヒロシマ世界大会へと行進します。

稲が育つ、雨が降る。世界平和に願いを込めて行進は進む（伊藤春男さん）



あいさつする
石田さん

「中日本新聞」6月11日より

大崎議員の活動

オオキンケイギクは「特定外来生物」

担当課へ「駆除」を申入れ

町内で見かけるようになった「オオキンケイギク」は5月～7月頃に黄色の花をつける北米原産のキク科の多年草です。観賞用・緑化用として海外から持ち込まれましたが、繁殖力が強く、日本の生態系に重大な影響を及ぼす恐れがある植物として、2006年に外来生物法による「特定外来生物」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。大崎議員の申し入れに担当課長は「町民に周知する」としました。



- ・花の色は黄色で中心も同じ色
- ・花の大きさは5～7cmくらい
- ・花びらの先はギザギザ

吉田あやか党県議が生理用ナプキンを要望

県庁トイレに試行的に配付すると知事が答弁



「トイレットペーパーみたいに生理用ナプキンをとこでも置いてほしい」とのSNSでの投稿に対し殺

害予告や誹謗（ひぼう）中傷が多数寄せられた日本共産党の吉田あやか県議は6月12日、三重県議会一般質問で、県内公共施設に生理用品のトイレ設置・配付を求めました。

一見知事は、殺害予告などは「決して許されない」と答弁。さらに「県庁トイレで試行的に、生理用品配布を実行したい。仮に多くの人（生理用品を）持って行くとしても、困っている人が持って行くなら是とすべきではないか」と述べました。吉田氏は「女性だけに課せられる負担を社会全体で考えられることがミソジニー（女性嫌悪）をなくす大きな一歩になる」と述べ、声を上げる人の安全が守られる環境をつくる重要性を訴えました。（「しんぶん赤旗」6月14日）

1-2

領 収 証

大崎 昭一

様 No.

★ 6,200

内 訳
現金
小切手 /
手 形 /
消費税(10%)
消費税(8%)
内税額計

但 大崎ニース No. 75 の印刷費

2025 年 7 月 30 日 上記正に領収いたしました

登録番号

〒511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙

領 収 証

大崎 昭一

様 No.

★ 6,200

内 訳
現金
小切手 /
手 形 /
消費税(10%)
消費税(8%)
内税額計

但 大崎ニース No. 76 の印刷費

2025 年 11 月 30 日 上記正に領収いたしました

登録番号

〒511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙



日本共産党 東員町会議員

こんにちは **大崎昭一** さん

〒511-0231 銚尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751 携帯090-4186-8623

9月定例議会報告

9月1日開会～19日に閉会しました

2024年度の一般会計、上下水道会計、国保、後期高齢者医療、介護保険等の決算認定と25年度一般会計補正予算案などを審議し、大崎議員は全議案に賛成しました。

会計監査委員（議会選出）を務める大崎議員は7月15日の決算認定監査で「正常に会計処理が行われている」と町長に講評を述べました。（大崎議員の講評は2面に掲載）

二中体育館の空調設備、今年度内完成へ 工事費5731万円を承認

大崎議員は3月議会の一般質問で「文科相が全国の公立小中学校体育館空調設備完備のために2033年度までの事業費799億円を、24年度補正予算で成立させている。国の施策を活用して小中学校体育館の冷暖房完備を急げ」と提案しました。

体育館は災害時指定避難所でもあり、地球温暖化のいま冷暖房は待ったなしです。

大崎議員は、二中に続き全小中学校体育館の冷暖房完備を急ぐことを求めています。

みなさんの願い届けます

政府方針「無償化を明記」へ

給食費無償化実現へさらなる努力を

東員町の学校給食費保護者負担ゼロは、2020年度から25年7月度まで期限付きで実施してきました。これは国の地方創生臨時交付金を活用して実現したものです。給食費無償化実現は、歴代の日本共産党町会議員と大崎議員の粘り強い努力と活動がありました。

署名にご協力ください

大崎議員と日本共産党東員町後援会は、町・県・国へ引き続き完全無償化の実現を要望する署名運動に取り組んでいます。

給食費無償化実現まであと一歩です。予算要求実現にむけみなさんのご協力をお願いしています。

政府方針（6月）には「2026年度予算の編成過程において成案

を得て、実現する」と給食費無償化を明記。阿



部俊子文科相も記者会見で「意義あるものとなるように取り組んでまいりたい」と質問に答えています。（しんぶん「赤旗」8/25より）

文科省調査（24年6月12日公表）では、公立小中学校等で何らかの方法で学校給食費の「無償化を実施中」と答えたのは722自治体で4割に達しています。無償化の目的は「保護者の経済的負担の軽減、子育て支援」との回答が最も多く（652自治体）、次いで「少子化対策」（66自治体）などが続きます。

政府見解の早期予算化のために、みなさんの署名をお願いします。

大崎議員の活動報告

(紙面都合で抜粋して掲載)

監査委員として全ての歳入・歳出を審査し7月15日

町三役に伝えた大崎議員の発言を紹介します。

令和6年度分決算審査 <講評>

監査委員としての監査実施における私自身の心構えとしては、地方自治法第2条第14項の、<住民の福祉の増進に努め、最小の経費で最大の効果を挙げる、組織及び運営の合理化に努めること>などの趣旨に則りその役割を自覚し、全課の令和6年度決算審査を務めました。その結果は、全て適正と判断しました。

ここで講評として、気がついたことを申し上げます。

1. 各課において、予算の範囲で各事業を適正に執行されていますが、とりくんだ事についての実績・結果説明に加えて、評価見解を記していただきたい。例として、「…行いました。」「…を図りました。」ことに関して、総合計画に照らしてみても、特徴点、良かった点、努力すべき点など事業への課長評価の記載をしてください。
2. 全体として経費節約に努力していると判断し、評価します。その上で提言します。

「委託料」についてであります。業務の性格上一括りには論じませんが、<最小の経費で最大の効果を挙げる>観点から、業者への発注については一般競争入札を基本とし、業務の性格上、随意契役であっても、契約交渉時において業者に対し費用削減を求めるなど、全庁目標として町長から「経費節減運動」を呼びかけてください。

3. 庁舎内の照明点灯などの水光熱費に無駄はないか、さらなる節約運動を図るよう、町長から呼び掛けてください。
4. 来庁者への窓口サービスの業務改善が図られており、町民の評判は良くなっていると評価します。そのうえで、職員の接客・接遇、コミュニケーション対応力向上を図られています。さらなる向上のために「会釈、挨拶向上運動」の推進を提言します。
5. 監査委員を補助する機能、援助する機能の向上が必要でありますので、このことに努めてください。

以上

<ご要望を担当課へ届けています>

- ◇ 歩道のない通学路にグリーンペンキ。
- ◇ 劣化した道路の改修。
- ◇ 汚れたカーブミラーの改善。
- ◇ オレンジバス利用の利便性向上。

7月29日

東員町商工会と意見交換会

議会全員協議会として事業者のみなさまのお声をお聞きました。

8月6日

いなべ市議会へ事務事業評価について議会全員協議会で研修に伺いました。

8月9日

笹尾・城山自治会長会と議員有志での語る会に参加しました。

8月28日

民生・児童委員会協議会と意見交換会福祉を担う重要な任務。なりて不足が課題であることを聞き取りました。



日本共産党 東員町会議員

こんにちは **大崎昭一** です

〒511-0231 笹尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751

活動報告

2025年度上期の会計監査を実施しました

- ◆ 上半期の予算執行は各課において適正な手続きが踏まれており、法令遵守の姿勢を確認しました。全体を通しては、各課の事業は適切に行われており、記載事項は正確であり、職員の職務に対する誠実さが伝わりました。
- ◆ 一部において支出額記載に不備がありましたので指摘しましたところ、誤記載との説明でありましたので、今後気をつけるよう注意を促しました。
- ◆ 職員配置は適正配置にあると思いますが、町の業務は多岐に渡っており、専門職に不足傾向があると見受けまますので、人事の適正配属において人事担当部門は一層の努力が必要です。



「自主・自立・自律」

～全員が互いの未来を輝かせる～

第二中学校へ出向いての監査では説明の中で、生徒会の自主性を重んじ、校則改定の議論を積み上げて、今年10月に新校則をまとめ上げたとの報告を受けました。

町教育委員会の「三感を育む」「16年一貫教育の理念」の実践と思いました。

上半期会計監査を11月4日～7日と12日にわたり行いました。

その講評を町長・教育長・副町長に伝えました。講評の概要を報告します。



- ◆ 委託料については、アナログからデジタル化への大きな流れがあり、そのためのメンテナンス等の委託料が増加傾向と見受けました。支出額抑制に向けての努力を求めました。

- ◆ ふるさと納税については、税込増に一定の寄与がありますが、返礼品等を含めさらなる工夫と努力を求めました。問題提起の一つとして、北勢線は、ナロゲージとして全国3路線のうちの一つとして希少価値があり、その北勢線存続のために本町は財政面でも大きく寄与しています。

その立場から本町は、経営主体である三岐鉄道様にさらなる経営努力を求める必要があります。同時に、ふるさと納税を活用して本町の財務負担軽減を図るなどの本町独自の企画立案の検討を提言しました。

- ◆ 財務会計事務は全体として概ね適正に処理されており、会計処理に不適切さは認められませんでした。今後も引き続き、法令遵守と適正な会計処理の徹底を図ること、また、職員の勤務態度において優れているところを発展させ、町民の血税を有効活用すべく業務にあたることを期待します。

以上

大崎議員

「みなさんの声・願い」 改善要望を届けています

オレンジバスは毎日の生活に必要です

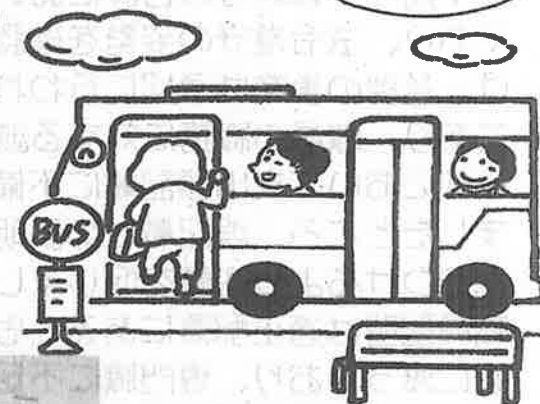
バス停に日除け・雨除け屋根が欲しい。ベンチも欲しいですね

酷暑の中、バス停でバスが来るまでの「待ち時間」が危ないです。

買い物を終えて、バスを降りて、身支度整えるのに荷物を置けるベンチが欲しいですね。

バス停は車道の隅にポツンとあるだけで、日除けや雨除けの屋根が欲しい。

もっと暮らし良く



担当課へ要望申し入れました

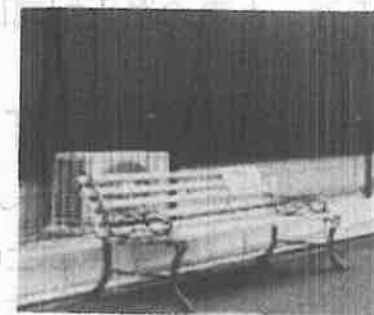
オレンジバスのバス停の多くは乗降場所に案内ポールが立つだけ。「雨除け、日除けの屋根をつけてほしい」「荷物を持ったバスの乗り降りが危ない」

「ベンチがあると助かるのに」「真夏の暑いときにバス待ちはつらいし、危ないのでなんとかしてほしい」とのご要望が届きました。

早速担当課に要望を伝えました。



道路にバス停が立っているだけで日除け・雨除けもないところが多い。



バス停に日除け・雨除けの屋根が欲しい。ベンチがあると買い物荷物も置けるのでありがたいのですが。

1-3

領 収 証

大崎 昭一

様 No. _____

★ 3,100-

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 大崎ニエヌNo.80の印刷費

2026年 2月 25日 上記正に領収いたしました

登録番号

7511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙

領 収 証

大崎 昭一

様 No. _____

★ 3,100-

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 大崎ニエヌNo.82の印刷費

2026年 3月 20日 上記正に領収いたしました

登録番号

7511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙



日本共産党 東員町会議員

こんにちは **大崎昭一** さん

〒511-0231 佐尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751

物価高騰対応重点支援地方交付金 東員町へ2億58043千円

水道料金基本料金の減免(R8年度中)

約1億3500万円

放課後児童クラブ(学童保育)に食料費
上昇相当分緊急的措置として補助

100万円

土地改良区緊急対策としての農業者
へ支援

450万円

小学校給食費は国費で支援の方針がR7年12月18日
政府の実務者協議で決定しました。

「重点支援地方交付金」の行方は自民党政権の内紛で実施されるかと心配でしたが、2025(R7)年12月16日付けで、国の令和7年度補正予算案が国会を通過し、成立しました。本町への配分額は2億5804万3千円で、1月22日の臨時議会に執行部から配分案が提示され、議会は可決しました。

私は、①国は生活者や事業者の事情を考えれば「交付金」はもっと高額にすべきである。②配分に当たって執行部は町民と事業者に寄り添い、よく努力をされた、と評価して、賛成討論をしました。予算の配分をお知らせします。

保育園・幼稚園・小・中学校の

給食費無償化 令和8年2,3月分

3千282万円

保育園・幼稚園・中学校給食費無償化(R8
年度中)

約8千500万円

子育て応援手当

子ども一人当たり一律2万円

第1回目、2月下旬から3月上旬を目指す

*国の当初予算編成の状況により、実施機関や金額は変わる場合があります。



日本共産党 東員町会議員

こんにちは **大崎昭一**

〒511-0231 笹尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751

全体育館へのエアコン設備を早く

第2中体育館は実現しました 小学校は普通教室のエアコン更新を優先

大崎： 昨年3月議会でも「小中学校体育館に冷暖房設備」の質問をしましたが、国の補助金活用で早く実現を求めます。

教育総務課長： 教育環境の向上と避難所機能強化の観点から必要性は十分認識しています。

猛暑や大規模災害頻発を踏まえ体育館空調整備は重要課題と考え、今年度、第二中学校体育館に空調設備を導入しました。

小学校6校は、普通教室空調設備更新を優先として来年度から進め、体育館空調はその後に早期導入に努めます。



みなさんの要望を議会で取り上げ、着実に実現しています。

2026年3月定例議会は3月2日開会、3月23日に閉会です。
大崎の一般質問は3月5日午後行いました。質疑の概要を報告します。

南海トラフ巨大地震対応は 正常性バイアスに陥らないで 「災害関連死」を出さない備えを平時から

大崎：南海トラフ巨大地震発生が予測されるいま、「自分だけは助かる」「東員町は大丈夫」という「正常性バイアス」に陥ることなく、平時の避難所環境整備の拡充が必要です。政府はスフィア基準に基づき「自治体向け避難所に関する取り組みガイドライン」を2024年12月13日に改定公表しました。(1)「災害関連死」を出さない対策、(2)耳や目の不自由、生活弱者の方がたへの対策、(3)人間が生きる最低不可欠の①トイレ、②食事の質、③生活空間、④生活用水等、備えは万全か、現状と今後を伺います。



総務課長：「スフィア基準」を踏まえた各種計画の策定や、備蓄の更新をしています。要配慮者へのコミュニケーションは各種方法を活用します。人間が生きる最低条件の4点は、トイレ160基、飲料水は約30万ℓ確保など備えています。町が単独整備できないことは受援体制充実を目指し、今後も環境整備に取り組みます。

*スフィア基準とは…避難所で「人らしく尊厳をもって」生活するための「最低限の支援レベル」を定めた国際基準。政府はこれを基にして「ガイドライン」を2024年に改定した。

1-4

領収証

大崎昭一

様

No. _____

★ 6,200-

内訳

現金

小切手

手形

消費税(10%)

消費税(8%)

内税額計

但

大崎ニース6.83の印刷費

2026年3月26日 上記正に領収いたしました

登録番号

〒511-0427

いなべ市北勢町麻生田3624-1

員弁民主印刷所

衣笠民子

収入印紙





日本共産党 東員町会議員

こんにちは
大崎昭一です

〒511-0231 佐尾西1-18-18 ☎・Fax 0594-76-2751

3月議会報告

3月議会は3月2日～3月23日の会期で、2026年度一般会計当初予算、人事6件、道路認定1件、条例17件、補正予算4件等を審議、可決して閉会しました。

大崎は、国保、後期高齢者医療、介護保険の3案に反対しました。反対理由は「低所得者に高負担押し付けの制度の改悪とサービス低下に歯止め」のためです。

2026年度一般会計 総額 150億560万円

「付帯決議」を可決しました

1. 令和8年度の予算総額が約151億円と見込まれ、10年前と比較すると約2倍に膨れ上がってきました。

そのことを踏まえて慎重かつ効率的な執行に努め、事業費の削減や圧縮を図ること。

2. 予算事業概要書について事業内容・数値・新規継続等分かりやすく詳細に記載するとともに、各種事業内容をよく精査し、委託に際しては公正を旨とし、精通した事業者選定を行い事業の適正な執行に努めること。

令和8年3月23日

新・第一中学校建設事業

2026年度分 38億5千万円

新・第一中学校の建設は、2027年4月開校予定で、計画通り順調に進んでいます。約450人の生徒の通学時安全対策として、3か所の出入り口を設置するとの説明がありました。



第2地域包括支援センター

旧中京銀行内へ移転



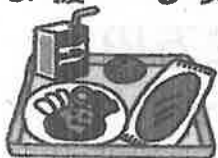
市民の困りごと相談所として役場佐尾連絡所内で開設の「包括支援センター」が手狭になったため、佐尾東地域の旧中京銀行内に移す。

幼保・小・中学校の給食費無償化決まる

「給食費無償化を実現させる運動」が実を結びました。

小学校給食費は国の予算で、幼保・中学校分は「物価高騰対策交付金」の活用で、東員町立の幼

算で、幼保・中学校分は「物価高騰対策交付金」の活用で、東員町立の幼



予算決算常任委員会の質疑と議員間討論で以下のことを発言しました。

1. 個別事業金額提示だけでなく事業内容を明記すること。各課長は新年度にやるべき重点方針を述べてください。
2. 新規事業の内容説明等をしっかり説明をしてください。

大崎の発言メモ

「重点支援地方交付金」の行方は自民党政権の内紛で実施されるかと心配でしたが、2025（R7）年12月16日付けで、国の令和7年度補正予算案が国会を通過し、成立しました。本町への配分額は2億5804万3千円で、1月22日の臨時議会に執行部から配分案が提示され、議会は可決しました。

物価高騰対応重点支援地方交付金 東員町へ2億5804万3千円

水道料金基本料金の減免(R8年度中)

約1億3500万円

放課後児童クラブ(学童保育)に食料費
上昇相当分緊急的措置として補助

100万円

土地改良区緊急対策としての農業者
へ支援

450万円

小学校給食費は国費で支援の方針がR7年12月18日
政府の実務者協議で決定しました。

「交付金」増額を求めました

＜大崎より＞他の議員の反対討論があり、私が賛成討論をしたことで、「共産党の大崎さんが賛成討論、驚いた」との声がとどきました。

日本共産党はく住民にとって良いことには賛成、悪いことには反対＞
是々非々が基本スタンスです。

1＞今回、限られた配分額を、執行部は町民と事業者に寄り添い、よく
努力をされた、と評価しました。

2＞「地方交付金」を増やすために、行政も議会も国への働きかけを強
めるべきです。戦争準備の防衛〈軍事〉費9兆円を減らせば、生活
支援を増やせます。

東員町の福祉充実に向けさらに頑張ります。

保育園・幼稚園・小・中学校の
給食費無償化 令和8年2, 3月分

3千282万円

保育園・幼稚園・中学校給食費無償化(R8
年度中)

約8千500万円

子育て応援手当

子ども一人当たり一律2万円

第1回目、2月下旬から3月上旬を目指す

*国の当初予算編成の状況により、実施機関や金額は変わる場合があります。